

福澤先生から塾員へのメッセージが、
大会テーマになりました。

大会テーマ

「未来への先導者たち GO FOR THE FUTURE」

今年の連合三田会大会の「コンセプトテーマ」は、『未来への先導者たち GO FOR THE FUTURE』です。福澤諭吉先生が書かれた「慶應義塾の目的」の中に、「慶應義塾は単に一所の学塾として自から甘んずるを得ず。其目的は我日本国中に於ける気品の泉源、智徳の模範たらんことを期し、之を實際にしては居家、処世、立国の本旨を明にして、之を口に言ふのみにあらず、躬行実践、以て全社会の先導者たらんことを欲するものなり」という一節がありますが、今大会のコンセプトテーマは、この福澤先生の言葉に由来するものです。

実はこのメッセージは、明治29年11月1日、東京・芝の紅葉館で、慶應義塾の出身者たち（今日言うところの「塾員」ということでしょうか）が集う懐旧会が催されたおりに、先生が演壇に立って語られたものでもあります。時代と社会を未来へと先導していく、という志を持ち、それを実現させるべく行いを成せ、とい

う言葉は、まず私たち塾員に向けて発せられたものであったのです。今年2005年は、福澤先生が大阪・適塾に入塾されて、ちょうど150年目にあたります。そして慶應義塾は、3年後の2008年、日本の近代総合学塾として初の150年の歴史を刻みます。

大会実行委員会では、今大会は150年という節目に向かって第一歩を踏み出す、記念すべき全塾員交歓の集いであると同時に、慶應義塾と私たち塾員が、これからの時代においても先導者としての役割を担い続けることを宣誓する場でもあると位置づけています。

それを体現するべく、福引、催事、記念品、模擬店、広報、その他全ての部会において、旧来の手法に囚われない斬新な企画を実現しています。

ブランディングでイメージ統合、 大会シンボルは『未来への風』

今大会では、慶應義塾創立150年に向けて、大会全体をブランディングするという新しい発想の下、一貫したデザイン統合をはかりました。その中心にあるのが今大会オリジナルの「大会シンボル」とVI (Visual Identity System) です。このシンボルのデザインには、次のようなコンセプトがあります。「慶應義塾の三色旗を連想させる、たなびく三枚の布。風を受けてはらんだ帆船の帆のように、勢いよくはためいている。それは慶應義塾から世に輩出された塾員たちが、それぞ

れの異なる道を歩みながらも、同じベクトルをもって、未来の慶應、未来の日本と世界を創出していく様を表している」この大会シンボルを会場のさまざまな場や人（スタッフのユニフォームなど）に展開して、皆さまを元気にお迎えします。さらに今大会では、大会記念品やプログラムなどをはじめとするあらゆるアイテムで、1クラス上のデザインクオリティの達成を目指しました。

大会シンボル『未来への風』



大会テーマカラー

PANTONE 2748
C:100 M:100 Y:0 K:0

PANTONE 2925
C:80 M:15 Y:0 K:0

PANTONE 485
C:0 M:100 Y:100 K:0

PANTONE 2748 + PANTONE 2925
OVER PRINT
C:25 M:100 Y:100 K:15

大会キービジュアル『上昇』

